

第14回日本神経内分泌腫瘍研究会学術集会 プログラム（9月25日現在）

日程：2026年10月3日（土）／会場：柏の葉カンファレンスセンター

8:30～8:35	5分	開会の辞	土井 俊彦（国立がん研究センター東病院 病院長） 池田 公史（JNETS2026 大会長）	
8:35～9:35	60分	ガイドラインセッション	座長） 増井 俊彦 先生（倉敷中央病院） 河本 泉 先生（関西電力病院） 演者） 総論・病理・診断：青木 琢 先生（獨協医科大学病院） 膵臓：森實 千種 先生（国立がん研究センター中央病院） 前腸：奥村 知之 先生（富山大学附属病院） 中腸・後腸：河本 泉 先生（関西電力病院） 全身療法：小林 規俊 先生（横浜市立大学附属病院） 遺伝性：櫻井 晃洋 先生（国家公務員共済組合連合会 斗南病院 ゲノム医療センター）	講演 8 分 質疑2分 10分× 6 演者
9:35～10:25	50分	スポンサーセッション① 「高分化型膵神経内分泌腫瘍 治療における生命予後を分ける要因(Ki-67カットオフ値)について」 ノバルティスファーマ株式会社	座長）増井 俊彦 先生（倉敷中央病院） 演者） 大池 信之 先生（聖マリアンナ医科大学） 脇岡 範 先生（国立がん研究センター中央病院）	
10:30～10:50	20分	ディベートセッション① 小NETに対する治療方針 手術 vs. 経過観察	座長）佐竹 智行 先生（国立がん研究センター東病院） 演者） 手術：大塚 隆生 先生（鹿児島大学病院） 経過観察：奥山 浩之 先生（香川大学 医学部附属病院）	症例提示: 3分 講演6分×2 ディスカッション5分
10:50～11:10	20分	ディベートセッション② 肝転移に対する治療方針 手術 vs. 内科的治療	座長）青木 琢 先生（獨協医科大学病院） 演者） 手術：小野 宏晃 先生（埼玉医科大学） 内科的治療：藤森 尚 先生（九州大学病院）	症例提示: 3分 講演6分×2 ディスカッション5分
11:10～11:30	20分	教育プログラム NEN Policy recommendationと治療選択MAP	座長）伊藤 鉄英 先生（福岡山王病院） 演者）松本 繁巳 先生（京都大学医学部附属病院）	講演16分 質疑4分
11:35～13:05	90分	ランチョンセミナー From Evidence to Practice: The Next Chapter in PRRT Therapy ノバルティスファーマ株式会社	座長）池田 公史 演者） Mohamad Bassam Sonbol 先生（Mayo Clinic Comprehensive Cancer Center） 松本 繁巳 先生（京都大学医学部附属病院） 笠井 洋祐 先生（京都桂病院消化器センター・外科）	講演60分 パネル30分
13:10～14:00	50分	ポスターセッション		
14:00～14:30	30分	代表者会議		
14:30～15:20	50分	スポンサーセッション② 根治性と内分泌低下を考えた膵体尾部切除 ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社	座長）後藤田 直人 先生（国立がん研究センター東病院） 演者） 下村 治 先生（筑波大学） 河口 義邦 先生（東京大学）	
15:20～15:40	20分	新規薬剤開発セッション	座長）古瀬 純司 先生（神奈川県立がんセンター） 演者）今岡 大 先生（国立がん研究センター東病院）	講演16分 質疑4分
15:45～16:35	50分	スポンサーセッション③ 低酸素応答から切り拓く神経内分泌腫瘍の新展開 — VHL-pNETにおけるHIF 2α阻害の臨床的意義 MSD株式会社	座長）伊藤 鉄英 先生（福岡山王病院） 演者） 基礎：南嶋 洋司 先生（群馬大学化学講座） 臨床：中村 英二郎 先生（国立がん研究センター中央病院）	
16:35～17:35	60分	優秀演題セッション	座長） 古瀬 純司 先生（神奈川県立がんセンター） 奥坂 拓志 先生（国立がん研究センター中央病院） コメンテーター） 濫木 太郎 先生（国立がん研究センター東病院） 井上 佳苗 先生（国立がん研究センター東病院） 演者） 松本 和幸 先生（岡山大学学術研究院） 山重大樹 先生（国立がん研究センター中央病院） 勝田 絵里子 先生（東京科学大学病院） 小森 康寛 先生（国立がん研究センター中央病院） Yasutoshi Kuboki 先生（国立がん研究センター東病院）	講演 8 分 質疑2分 10分×5演者 表彰式 10分
17:35～17:40	5分	閉会の辞	池田 公史、次期大会長	

プログラム内容、スケジュールは予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。